

# JIS

## 木材・プラスチック再生複合材の 耐久性試験方法

JIS A 1456 : 2010

(J-CHIF/JSA)

平成 22 年 4 月 20 日 制定

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準部会 建築技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	菅原進一	東京理科大学
(委員)	阿部隆	社団法人日本鉄鋼連盟
	海野敦	独立行政法人住宅金融支援機構
	黒木勝一	財団法人建材試験センター
	櫻井誠二	断熱・保温規格協議会
	鈴木千輝	国土交通省
	立山徳子	社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント 協会
	富田育男	社団法人日本建材・住宅設備産業協会
	林央	独立行政法人理化学研究所
	松井勇	日本大学
	村上周三	独立行政法人建築研究所
	矢代嘉郎	社団法人建築業協会
(専門委員)	野原慈久	財団法人日本規格協会

---

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：平成 22.4.20

官 報 公 示：平成 22.4.20

原 案 作 成 者：社団法人日本建材・住宅設備産業協会

(〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町 2-17-8 浜町花長ビル TEL 03-5640-0901)

財団法人日本規格協会

(〒107-8440 東京都港区赤坂 4-1-24 TEL 03-5770-1571)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準部会 (部会長 二瓶 好正)

審議専門委員会：建築技術専門委員会 (委員長 菅原 進一)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 基準認証ユニット産業基盤標準化推進室 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

## 目 次

	ページ
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
3 用語及び定義	2
4 試験体	2
4.1 試験体の採取	2
4.2 試験体の作製	2
4.3 試験体の表面性状	2
4.4 試験体の含水率	2
5 試験項目	3
6 試験方法	3
6.1 試験の一般条件	3
6.2 屋外暴露試験	3
6.3 促進劣化試験	4
6.4 耐高温性試験及び耐低温性試験	5
6.5 温冷繰り返し試験	5
6.6 耐水性試験及び耐温水性試験	6
6.7 かび抵抗性試験	6
6.8 耐腐朽性試験	7
6.9 耐摩耗性試験	7
6.10 耐薬品性試験	7
6.11 耐変退色性試験	8
6.12 曲げクリープ試験	8
6.13 促進劣化後のかび抵抗性試験又は吸水後のかび抵抗性試験	9
6.14 促進劣化後の耐腐朽性試験又は吸水後の耐腐朽性試験	9
6.15 促進劣化後の温冷繰り返し試験	9
7 報告	10
附属書 A (規定) 発熱性試験及びその評価方法	11
附属書 B (参考) 防ぎ (蟻) 試験	16
附属書 C (参考) 耐疲労性試験及び促進劣化後の耐疲労性試験	17
附属書 D (参考) 促進劣化後の耐摩耗性試験	18
解 説	19

## まえがき

この規格は、工業標準化法第 12 条第 1 項の規定に基づき、社団法人日本建材・住宅設備産業協会 (J-CHIF) 及び財団法人日本規格協会 (JSA) から、工業標準原案を具して日本工業規格を制定すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が制定した日本工業規格である。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願、実用新案権又は出願公開後の実用新案登録出願に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本工業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願、実用新案権及び出願公開後の実用新案登録出願にかかわる確認について、責任はもたない。

# 木材・プラスチック再生複合材の耐久性試験方法

## Test methods for durability of wood-plastic recycled composite

### 1 適用範囲

この規格は、**JIS A 5741** に規定する木材・プラスチック再生複合材（以下、再生複合材という。）の耐久性を確認するための試験方法について規定する。

なお、再生複合材の耐久性試験の参考として防ぎ（蟻）試験は**附属書 B** に、耐疲労性試験及び促進劣化後の耐疲労性試験は**附属書 C** に、並びに促進劣化後の耐摩耗性試験は**附属書 D** に記載する。

### 2 引用規格

次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。

**JIS A 1412-1** 熱絶縁材の熱抵抗及び熱伝導率の測定方法－第1部：保護熱板法（GHP法）

**JIS A 1412-2** 熱絶縁材の熱抵抗及び熱伝導率の測定方法－第2部：熱流計法（HFM法）

**JIS A 1412-3** 熱絶縁材の熱抵抗及び熱伝導率の測定方法－第3部：円筒法

**JIS A 1415** 高分子系建築材料の実験室光源による暴露試験方法

**JIS A 1451** 建築材料及び建築構成部分の摩耗試験方法（回転円盤の摩擦及び打撃による床材料の摩耗試験方法）

**JIS A 1454** 高分子系張り床材試験方法

**JIS A 5741** 木材・プラスチック再生複合材

**JIS A 5905** 繊維板

**JIS K 5600-5-4** 塗料一般試験方法－第5部：塗膜の機械的性質－第4節：引っかき硬度（鉛筆法）

**JIS K 5600-8-6** 塗料一般試験方法－第8部：塗膜劣化の評価－第6節：白亜化の等級

**JIS K 6902** 熱硬化性樹脂高圧化粧板試験方法

**JIS K 6911** 熱硬化性プラスチック一般試験方法

**JIS K 7020** ガラス強化熱硬化性プラスチック（GRP）管及び継手－回帰分析法及びその使用

**JIS K 7111-1** プラスチック－シャルピー衝撃特性の求め方－第1部：非計装化衝撃試験

**JIS K 7112** プラスチック－非発泡プラスチックの密度及び比重の測定方法

**JIS K 7116** プラスチック－クリープ特性の試験方法－第2部：3点負荷による曲げクリープ

**JIS K 7118** 硬質プラスチック材料の疲れ試験方法通則

**JIS K 7171** プラスチック－曲げ特性の求め方

**JIS K 7219** プラスチック－直接屋外暴露、アンダーグラス屋外暴露及び太陽集光促進屋外暴露試験方法

**JIS K 7368** プラスチック－ポリプロピレン及びプロピレン共重合体－空気中での熱酸化安定性の測